

第4回 島田市水道料金等審議会 議事録

日時 令和3年9月27日(月) 午後7時00分～8時30分

場所 Zoomによるオンライン会議

出席者 審議委員11名、水道課(4名)、大場上下水道設計(1名)

□ 審議

1. 第3回審議会での質問事項
2. 基本料金について～断面積比率への移行イメージ～
3. 従量料金について
4. 新料金の検討

□ 質疑

1. 第3回審議会での質問事項

質疑なし

2. 基本料金について～断面積比率への移行イメージ～

質疑なし

3. 従量料金について、4. 新料金の検討

質問：会長

A3の資料1や資料2を見ると、「オ」の案の改定率が大分緩和されているが、その中でも口径25mmの件数は島田市では686戸があり、第3回審議会の資料を見ると、使用量が10m³から20 m³の件数が多い。この方々の改定率が「オ」の案でも高くなっているが、これについてどのように考えているか？同じ傾向が口径40mmでも見られる。これらの方々に対する対応や説明についてどのように考えているか？

回答：事務局

そのあたりの方々が、口径と使用水量が合っておらず、ダウンサイジングを促していきたいと考えている階層である。

質問：会長

料金改定に向けて、そういった説明をこの方々にしていくということでしょうか？

回答：事務局

そうである。

前回の料金改定の際にも、ダウンサイジングした方がいるため、今回もそのようにして頂ければと考えている。

質問：委員A

ダウンサイジングの方法について教えて欲しい。

回答：事務局

大きい口径で使用水量が少ない方というのは、適正な使用状況ではないことから、メーターを小さくしたり、給水管を一部布設替えする場合もあるが、基本料金が安くなることを説明していく。

給水に関することであり、自己負担となってしまうが、使用者の了解を得た上で、メーターの口径を小さくしてもらうように考えている。

意見：委員A

ダウンサイジングの内容は分かった。

そうした場合、利用者の多い口径20mmに集約されることになるのか。現状でも口径13mmと20mmで全体の97%ぐらいの利用者がいるわけだが、料金改定の主眼は、この方々が適正に料金アップして、公平感というか、負担すべきものは負担しなければならないが、この点が料金改定の主眼になるかと思う。

意見：会長

この辺りが島田市の特徴だと思う。口径40mmの少量使用者の改定率が50%となる。問題点の一つだと思っている。

質問：委員A

続けての質問で料金改定には直接関係ないが、口径別の使用実績で、静岡空港が口径150mmで157m³とあり、もう一つ、口径50mmで2,778m³とある。空港の方が口径150mm、店舗で50mmと想像するが、教えて欲しい。

回答：事務局

静岡空港についてはいくつか契約口径があり、口径150mmに関しては施設や設備系の契約で使用されており、ターミナルや売店等は別の契約となる。

静岡空港の使用量は、昨年以降コロナの影響で大きく減少している状況である。

質問：委員B

資料2を見ると、「オ」の案は口径13mmや20mmの利用者が多い方々への負担が少なくなっていて良いと思う。個別で見ると、先ほどの口径40mmの件があるが、件数は少なく、口径25mmまでで大部分を占めることから、「オ」の案は良く考えられたと思うが、こういった考えのもと作られたのか？

回答：事務局

口径13mmと20mmで全使用者の97%を占めており、第3回の審議会でターゲット層について質問があったが、この大多数の方々を無視できないため、そこをどう考えるかというのを重要視した。

案②の「オ」の案では、減額となるのが口径13mmと口径20mmの10m³以下しかなく、97%の方々に負担を強くないように、また、負担を広く浅く平準化

できるように考えた。また、10m³以下の方は減額となるので、水道を使っていない方への負担が減るということも考えた。

質問：委員C

資料1の「オ」の案で、口径13mmは減額される階層があるが、口径20mmは減額される階層がない。口径13mmと20mmで、同じ使用量であっても改定率がマイナスとプラスとした考え方を教えて欲しい。口径13mmと20mmは一般家庭用という認識があるが、どういった理由で分けたのか？

回答：事務局

口径13mmと20mmの少ない水量で減額となっている理由は、従量料金と関係してる。現状、口径25mm以下の従量料金が非常に安く設定されている。資料の6ページに示すように、口径25mm以下は「128.81円」であるが、口径30mm以上は「141.13円」となる。本日の審議会の最初に示した使用量の実績で、口径13mmで800m³、口径20mmで2,000m³も使っている方がおり、メーター口径に見合っていない水量となっているが、これは従量料金が安く設定していることが理由に挙げられる。そのため、今回の料金改定には正しいメーター口径を使ってもらおうという狙いもある。

すべての従量料金案は、口径にかかわらず一律に設定にしている。「オ」の案では従量料金が「143円」であるが、口径13mmから25mmの従量料金が非常に上がるため、基本料金を下げないと使用量が多い方の料金値上げが大きくなってしまう。

また、他事業体との基本料金の比較でも示したように、口径13mmと20mmが安い事業体が多い。掛川市や菊川市のように高い事業体もあるが、それ以外は安い事業体が多いため、そこも同じ水準にしたかった。さらに、人口減少の影響で空き家やアパートの空き部屋が増えており、水道を使っていないが基本料金だけ払っている契約が増えていることから、そこからの不満を解消するために、その値上げはしないように考えている。

先ほどからダウンサイジングに関する意見があるが、従量料金を一律にしたことで、使用実態に見合ったメーターに変更してもらいたいという狙いがある。資料の1ページに示すように、口径13mmで800m³や口径20mmで2,000m³というのは無理がある。このような方々は大きい口径にしてもらいたいという狙いがある。これまでは口径25mm以下の従量料金が安かったために、口径13mmや20mmの件数が増えてしまったため、適正な口径に変更してもらいたい。

質問：委員C

ありがとうございます。資料1と資料2は基本料金の設定が違うということの良いか？

回答：事務局

資料1は、前回の審議会で示した口径13mmと20mmの基本料金を分けた案①に「オ」を追加したもののため、基本条件として、口径13mmと20mmの基本料金を分けているために、改定率がマイナスとプラスが出てくる。一方、資料2は、口径13mmと20mmの基本料金を同一とする案②に「オ」を追加したもので

ある。案①と案②の基本料金の設定方法に違いがあり、そこに「オ」を追加したため、このような結果になった。

意見：委員C

基本料金の差によるものということで理解した。

質問：委員D

ダウンサイジングの話が出てるが、水道料金とは直接関係ないが、水道管を変えると費用が掛かるというイメージがあるが、どの程度の費用でできるのか？例えば、期間を設けて、その間にやれば補助が出る等の対策をするとダウンサイズが進むと思うが。

回答：事務局

本管の布設替工事の費用ということですか？

質問：委員D

例えば、これまで大きい口径を使っていた方が小さい口径に変える場合、自己負担の費用は大きく掛かるのか？

回答：事務局

材料費や現場の状況や工種、人工によって費用が変わるため、申し訳ないが費用に関しては即答はできない。

また、ダウンサイジングをする際の補助制度については、ダウンサイジングを進めると説明はしているものの、補助制度が無いのが実態である。

ダウンサイジングはすぐというわけではなく、将来的に建物を改築したり新築する際に変わっていくように考えている。

質問：会長

資料1と資料2で、口径30mmの「オ」を比べると、改定率が大きく違う。他の口径も同様に改定率に差がある。案①と案②の違いは、口径13mmと20mmの基本料金を同じにするか分けるかの違いで、他の口径には影響が無いと思うが、改定率に違いが出る理由は？

回答：コンサル

皆さんに画面で見ているのは前回審議会の資料で、口径30mmの場合、案①で基本料金の差額が1,000円、案②では400円である。

質問：会長

今の説明だと、案①と案②は基本料金が違うということか？

回答：コンサル

そうである。資料1の案①口径30mmの差額を見ると、約1,100円から1,200円であり、ほとんどが基本料金の差額となっている。資料2の案②口径30mmも同様である。このように、少量使用者の差額というのは、基本料金を値上げし

た分が直接影響してくる。改定率が大きくなってしまふのは、例えば3,000円に対する500円となると比率が大きくなってしまふためである。差額は基本料金の値上げ分が大部分である。

意見：会長

前回の資料の7ページにある基本料金の比較表をみると、基本料金の設定が違っていた。案①の方が口径が大きくなるほど差額が大きくなる設定であった。

質問：委員E

資料2の案②を見ているが、前回の審議会では「エ」が良いと思っていて、いろいろ考えて「オ」を追加したとのことだが、何度も資料を見たがなかなか表の見方が分からず納得できない部分もあるが、個人的には「エ」が良く、「オ」も工夫したと思うが、「エ」は平均的な改定率で、収入見込みが「エ」の方が300万円多いことから、「エ」が良いと思う。

「オ」より「エ」の方が、収入見込みが300万円多いのは、多く使用する人の負担が上がったということか？

回答：事務局

「オ」については、最終的な料金収入を決めてから金額を設定したのではなく、「イ」と「エ」の平均で「オ」の単価を決めてから総収入を計算しているため、若干、総収入に差が生じている。

質問：会長

事務局に確認だが、審議事項「4 新料金の検討」についても説明し、皆さんの意見を集めている段階ということでもいいか？

回答：事務局

審議事項の3と4は連動しているため、一通り説明し、審議事項3と4について皆さんの意見を頂きたい。

大詰めの議論であるため、オンライン会議で疎通が取りにくく申し訳ないが、どんなことでも構わないので意見を頂きたい。

意見：会長

最後は多数決を採るので、その前に意見や質問を頂きたい。

質問：委員F

令和4年度から改定ということで審議が始まったが、コロナの影響で令和5年度に改定時期がずれたわけだが、令和4年に増える予定だった収入分の約1億円は後につけ回すのか？

令和5年度から4年間で概ね9%ぐらいの値上げをすれば、必要な収入は得られるということでもいいか？資料を見ると、どの案も概ね1億円の増収となっているが、それで将来性というか、万全とは言い切れないと思うが、その辺の考えを教えて欲しい。

回答：事務局

改定時期が1年ずれたため、当初予定していた改定率よりは若干上げて検討をしている。今回の料金改定は施設の更新計画と関係しているが、施設の更新を先送りすることは出来ないため、一年のずれも考慮した改定率となっている。

意見：会長

他に意見が無いようなら多数決を採るが、皆さん良いか？

案①と案②は基本料金の違いということだが、前回の審議会では案②が良いという意見が多かったが、再確認したい。

案①(各口径の基本料金を分ける) : 1人
案②(口径13mmと20mmの基本料金を同額) : 9人

多数決の結果、案②を支持する意見が多いため、案②を採用する。
では、従量料金について多数決を採る。

ア：0人　イ：0人　ウ：0人　エ：1人　オ：9人

「オ」を支持する意見が多いため、審議会としては、案②の「オ」を支持するという結論で良いか？

意見：委員

全員賛成

意見：会長

では、本日の審議はこれで終了とする。

次回10月の審議会では改定案をまとめる。本日は非常に重要な審議をして頂いた。ありがとうございました。

□ **次回審議会の連絡**

第5回審議会では、本日の審議内容をもとに答申案をまとめる。

日程は令和3年10月26日の13時30分からZoomによるオンライン会議の予定。